

自動車整備学科(2年制)・自動車整備学科(3年制)

AP
入学者の受け入れ方針
 アドミッションポリシー

自動車整備学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 ものづくりなどに興味を持ち、チャレンジ精神があり、自分の目標達成のための過程を楽しめる人
- 3 自動車整備士になるという強い意志を持ち、自動車整備業界で活躍する夢を持っている人

CP
教育課程編成・実施の方針
 カリキュラムポリシー

自動車整備学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 自動車整備士として活躍するための幅広い知識・専門性・視野を身に付ける授業展開を実施している
- 2 チーム体制を構築し、自動車整備士としての実践力・協調性・コミュニケーション力向上を養うことを目的としている

DP
目指す人材像
 ディプロマポリシー

自動車整備学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる自動車整備士としての力を身につけている
- 2 リーダーシップを持った自動車整備士として常に専門知識と技術、実践力を磨き続けられ、自動車業界で活躍できる力を身につけている
- 3 コミュニケーション力を持ち顧客が求めているもの以上の感動・満足度を与えられる力を身につけている

目指す資格

- 二級自動車整備士(総合) [国家資格]
- 二級自動車整備士(二輪) [国家資格]
- 電気自動車の整備業務に係る特別教育
- 中古車査定士

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	自動車の基礎を学ぶことで、構造・機能を理解する。実習では、基本的な作業方法、工具使用方法、計測方法などを学び基礎をマスターする。	基礎を学ぶことで構造・機能を理解、各種装置について理解する。実習では、基礎の復習、各種の整備作業ができるようになる。	基礎を理解した上で、応用力を身につける。実習では、実際の自動車を使用しての作業内容を学び理解度を上げる。	自動車整備に関する知識を向上させ、資格取得にむけてステップアップを図る。点検・整備・検査・修理等の作業を行えるようになる。
カリキュラム	講義 自動車工学概論	講義 自動車工学概論	講義 エンジンモータ	講義 シヤシ構造Ⅱ
	講義 エンジンモータ	講義 エンジンモータ	講義 シヤシ構造Ⅰ	講義 電装品構造Ⅱ
	講義 シヤシ構造Ⅰ	講義 シヤシ構造Ⅰ	講義 電装品構造Ⅰ	講義 故障原因探究
	講義 電装品構造Ⅰ	講義 電装品構造Ⅰ	講義 故障原因探究	講義 電子制御装置
		講義 ビジネス実務	講義 法令	講義 自動車検査
			講義 法令	講義 検定対策
	実習 エンジン整備実習Ⅰ	実習 エンジン整備実習Ⅰ	実習 エンジン整備実習Ⅱ	実習 エンジン整備実習Ⅱ
	実習 シヤシ整備実習Ⅰ	実習 シヤシ整備実習Ⅰ	実習 シヤシ整備実習Ⅱ	実習 シヤシ整備実習Ⅱ
	実習 電装整備実習Ⅰ	実習 電装整備実習Ⅰ	実習 電装整備実習Ⅱ	実習 電装整備実習Ⅱ
	実習 故障探究実習Ⅰ	実習 故障探究実習Ⅰ	実習 故障探究実習Ⅱ	実習 故障探究実習Ⅱ
		実習 自動車検査実習	実習 自動車検査実習	
		実習 電子制御装置実習		
<p>※自動車整備学科(3年制)は、上記カリキュラムを3年間かけて、午前/午後の授業時間で受講します</p>				
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●交通安全講習	10月	4月 ●交通安全講習	10月
	5月	11月	5月 ●電気自動車の整備業務に係る特別教育	11月
	6月	12月 ●企業説明会 ●冬休み	6月 ●低電圧講習	12月 ●中古車査定士講習・試験 ●冬休み
	7月 ●穴吹祭 ●就職研修	1月 ●就職試験スタート	7月 ●穴吹祭 ●損害保険募集人試験	1月
	8月 ●夏休み	2月 ●春休み	8月 ●夏休み	2月
	9月 ●ガス溶接技能講習 ●インターンシップ ●スポーツ大会	3月	9月 ●スポーツ大会	3月 ●自動車整備士国家試験 ●卒業式

主な科目内容

自動車工学概論	自動車の構造・性能・力学・数学、材料、図面、燃料・潤滑剤など、自動車工学全般の基礎知識を習得する。
エンジン又はモータⅠ・Ⅱ	自動車の構造・性能(エンジン+モータ関係)に関する基礎知識を習得する。
シヤシ構造Ⅰ・Ⅱ	自動車の構造・性能(シヤシ関係)に関する基礎知識を習得する。
電装品構造Ⅰ・Ⅱ	自動車の構造・性能(電装関係)、電気・電子理論に関する基礎知識を習得する。
電子制御装置	電子制御に関する作業の整備知識を深める。
故障原因探究	自動車の故障現象を知り、原因探究、総合診断、環境保全、安全管理について学ぶ。
自動車整備Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	エンジン、シヤシ、電装、故障原因探究、点検・整備に関する基礎知識を習得し、理解する。
法令	自動車に関する法令、保安基準等を把握し、良否判定できる知識を習得する。
自動車検査	車検制度・車検の流れ・自動車検査機器の使用方法を理解する。
ビジネス実務	自己分析、自己PRや履歴書作成の基本知識の習得ならびに就職活動全般に必要な業界知識、社会常識、基本知識を習得する。
検定対策	自動車整備士2級(ガソリン・ジーゼル)国家試験合格を目指す。
エンジン整備実習Ⅰ・Ⅱ	決められた時間内に正確、安全に、エンジン関係の分解・組立をし、構造・機能についての知識を深める。
シヤシ整備実習Ⅰ・Ⅱ	決められた時間内に正確、安全に、シヤシ関係の分解・組立をし、構造・機能についての知識を深める。
電装整備実習Ⅰ・Ⅱ	決められた時間内に正確、安全に、電装品の分解・組立をし、構造・機能についての知識を深める。
故障探究実習Ⅰ・Ⅱ	自動車(エンジン・シヤシ・電装品等)の故障を系統的に診断する方法ならびに、故障診断機器の使用方法を理解し、測定値による適切な判断ができるよう学習する。
自動車検査実習	自動車検査作業に関わる、各 부품の名称、構造、機能などを理解し、決められた時間内に正確、安全に分解、組立ができる人材を目指す。
工作実習	手仕上げ作業による形態、質の変化を通じて金属材料の特性と、機械作業を通じて機械工具の取扱いを理解し、機械工具を正しく使用でき安全に作業できる人材を目指す。
基本計測実習	計測箇所にあった測定工具を正しく使用し、基礎から応用まで正確に数値を読み取る知識を習得する。